

# 平成28年度 決算報告

## ■決算概要

平成28年度の一般会計の決算額は、歳入が220億6,296万円、歳出が214億1,184万円で、翌年度へ繰り越すべき財源2億8,441万円を差し引いた実質収支は3億6,671万円の黒字となりました。

平成28年度決算の特徴として、環境衛生施設や庁舎・振興事務所の整備など大型事業が本格実施となつたことから、歳入歳出ともに前年度より増額となっています。

歳入は、前年度に比べ10億9,797万円の増となりました。これは、各種補助事業の実施に伴う国庫

支出金の増、環境衛生施設や庁舎・振興事務所整備の本格実施に伴う地方債の増などによるものです。一方で、普通交付税は段階的縮減により減、繰入金は公共事業基金の繰入減によりそれぞれ減額となりました。

歳出は、前年度に比べ12億6,403万円の増となりました。これは、環境衛生施設建設事業や庁舎・振興事務所整備事業に加え、中学校統合に伴う校舎改修事業や防災安全交付金を活用した道路・橋梁等のインフラ整備など普通建設事業の大幅な増によるものです。

【財務課】

## ○目的別に見た歳出の状況



保育園の運営費、高齢者や障がい者などの福祉施策に使われます。



市役所や市民会館などの運営、税金の徴収や住民票の発行、広報誌の発行などに使われます。



大きな施設や道路をつくるときに、国や銀行などから借り入れたお金の返済に使われます。



道路や橋の整備、公園や市営住宅の管理などに使われます。



市民の健康管理や、ごみを処理する経費などに使われます。



学校教育や社会教育を行う経費、小中学校や体育館、公民館、図書館の管理運営などに使われます。



農業や林業、水産業を振興する事業などに使われます。



観光の振興や観光施設の管理、商店街や中小企業を応援する事業などに使われます。

消 防 費 4.4% 9億5,280万円

議 会 費 0.5% 1億1,691万円

災害復旧費 0.2% 3,721万円

労 働 費 0.1% 1,723万円

歳出合計 214億1,184万円

民生費  
23.4% 50億2,239万円

総務費  
16.4% 35億2,371万円

公債費  
14.1% 30億1,042万円

土木費  
12.1% 25億8,229万円

衛生費  
10.6% 22億6,912万円

教育費  
7.6% 16億1,843万円

農林水産業費  
5.9% 12億6,005万円

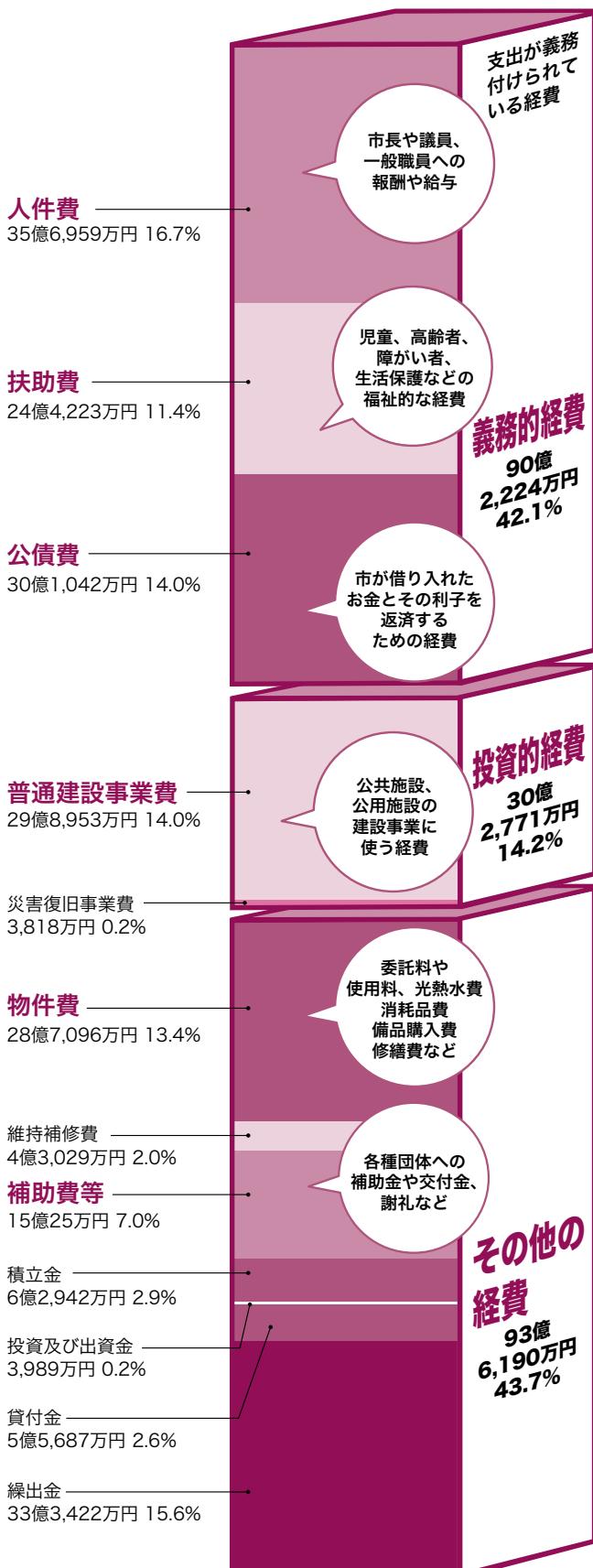
商工費  
4.7% 10億127万円

# 一般会計 岁入歳出の状況

※額は千の位を四捨五入し万単位としていますので、合計と一致しない場合があります。

## ●歳出(1年間のすべての支出)

歳出合計 214億1,184万円



## ●歳入(1年間のすべての収入)

歳入合計 220億6,296万円

